「広報」知夫ちぶ

2010
12
vol.190

2 夏から秋のできごと
3 議会だより
4 平成21年度決算報告
5 村職員の給与等の公表・税務署からのお知らせ
6 健康づくり活動紹介
7 関西知夫会総会開催
8 村の話題・ホテル知夫の里通信
9 Iターン紹介・ふるさと納税、花火大会ご支援のお礼
10 新婚さん・戸籍コーナー
11 一宮神社夏季大祭・平成22年度成人式
12 島がすき、人がすき・秋の風景

小さな島　みなファミリー　知夫里島

大漁　浪花紀四四さん

今年はしろイカが、豊富に獲れました。夜、帰りを待つ婦人は、カッパ姿に一輪車、イカ割り包丁を片手に電球の下で、とれたてのイカを巧みにさばく。「よーい、よんべは、どげだったかいなー」漁師さんの会話が弾んで聞こえる港の朝。この豊かな海の恵みがいつまでも続きますように。

夏から秋のできごと

地域振興課では主にお盆の帰省客の方に知夫産のイサキ、アジのひらきの加工品をはじめとしてふるさとの味を楽しんでもらうため販売を行ないました。当日は販売開始から行列ができ大盛況でした。（なめみそ、じんば茶、海山漬けは、年間通じて販売しております）

低学年のマラソン大会。暑さにも負けないこの気迫。地域の人の応援も熱かったです。

「こんな近くで大きく見られて最高だわ」夏の花火は帰省した皆さんの楽しみのひとつです。

沢山の土産をかかえて故郷に別れ。「気～つけて帰れよう」と見送る人。皆さん来年も元気で帰ってきてください。

陰暦の8月15日、皆一太鼓、踊りが行なわれました。この日は朝から雨降り、御祓いも終え太鼓の準備をしたものの雨が降り続けていました。「雨も5分したらやむけんなー」と井尻さんの一声に、ぴったり5分後、雨がやみ、踊りが終わったとたんにまた雨は降り出しました。なんとなんと神様に見守られているものだと不思議な体感でした。エンサー　エンサー

第55回村民体育祭。地区対抗百足競走。笑いと歓声、和やかなひと時でした。

たけな海岸に於いて、建設課の漂着ゴミ対策が実施されました。いったいこのゴミはどうなるものかと思っていました。ゴミもなくなり、海岸に腰を下ろしてから見る景色は最高です。

議会だより　議会活動の活性化を目指して

活動報告

知夫村議会は、島根県町村議会で、唯一の村議会であり地方分権化時代にふさわしい議会のあり方として、議会自らの住民との協働活動をとおしての各種施策の企画、立案に参加して、真の住民の負託に答える議会のあり方と活性化を目指して活動の中、平成二十二年三月から九月まで取り組んだ議会活動及び審議結果を報告します。

島根県町村議会議員研修・隠岐島町村議会議員研修に参加して（松江市にて）

知夫村を九月三十日に出発して、十月一日には、島根県市町村振興センターにおいて、島根県町村議会議員研修が開催され、県内十三町村から約二〇〇名の議員が参加しました。研修内容ですが、午前中の講演は、講師であるコミュニケーションワーカーの富田富士也氏からは「議員こそ町のカウンセラー」と題し、自立をうながす聞き方と接し方により、地方議会をどのように変えて行くのか、町村役場をどう変えていくのかといった興味深い講演でありました。午後からの講演は、政治評論家で現在、テレビ、新聞、雑誌等で政治評論や講演活動で活躍中の有馬晴海氏からは、「どうなる今後の政局・政治展望と」と題して、政界に豊富な人脈を持ち、長年にわたる永田町取材に基づく、優れた分析力と歯切れのよさで、中央政界の永田町の平素、私たちが知らない国会議員の裏話を交えながら、今後の政治の行方について大変に興味深い講演でありました。

午後三時からは隠岐島町村議会議員研修で、松江市鹿島町の中国電力の島根原子力資料館を視察しました。担当者からは、原子力発電の仕組み、放射線管理、地震対策、安全管理対策、火力発電、水力発電、原子力発電の環境に及ぼす影響、三号機の設置計画の概要等について説明をうけました。

三月定例会概略説明

村長の所信表明の演説があり、一般質問で、高田議員が①矢田村長のマニフェストと平成二十二年度予算編成について②村診療所の看護師確保について、井尻議員から、ホテル進入道路の拡張工事について質問があり、村長の所信を問いました。

主な案件決議

○知夫村教育委員会委員の選任に向濱樽幸氏を選任同意した。

○専決処分で、知夫村固定資産評価審査委員会委員の二名の欠員に伴いそれぞれ柳田汎信氏、前原隆成氏の委員の選任を承認した。

○知夫村固定資産評価審査委員会委員の選任は専決処分で選任した、柳田汎信氏の任期満了に伴う再任同意した。

○職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部を改正する条例について。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について。

○職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について。

○職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について。

○辺地に係る公的施設総合整備計画の変更について。

の五案件を原案どおり可決した。

○平成二十一年度知夫村一般会計補正予算（第六号）と平成二十一年度知夫村国民健康保険特別会計補正予算（第四号）他四特別会計補正予算を可決した。

○平成二十二年度知夫村一般会計予算（総額一、〇五六、九〇八千円）と平成二十二年度知夫村国民健康保険特別会計予算他六会計（総額二七五、九五八千円）とを議員全員を委員とする予算審査特別委員会に付託して慎重審議のうえ可決した。

○陳情で、改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書を政府等に提出する陳情があり、審議の結果採択となり、内閣総理大臣他五政府機関に意見書の提出をした。

六月定例議会概要

一般質問で、高田議員が①村民参加の開かれた村政②日の出屋前橋を通過後すぐ海岸へ出る道路新設について、二つの質問があり、村長の所信を問いました。

主な案件の議決

○職員の育児休暇に関する条例の一部を改正する条例。

○共同牛舎施設の設置及び管理に関する条例（畜産業における肉用牛の増殖、増頭に取組み畜産業者の拡大、所得の向上に寄与する目的で東牧に設置された施設）

○知夫村国民健康保険条例の一部を改正する条例

○知夫村乳児医療費等助成に関する条例の一部を改正する条例。

四つの条例については採決の結果原案可決した。

専決処分の承認を求める事について、

○知夫村税条例の一部を改正する条例。

○知夫村国民健康保険条例の一部を改正する条例。

○平成二十一年度知夫村一般会計補正予算（第七号）追加補正額四二、二五〇千円（交付税の増額等）の三案件とも原案どおり可決承認した。

平成二十二年度知夫村一般会計補正予算（第一号）追加補正額四八、八七四千円（繰越金等の増額）と、平成二十二年度知夫村国民健康保険特別会計補正予算（第一号）他二件の特別会計補正予算を可決した。

九月定例議会概要

○一般質問で、高田議員が①知夫村畜産市場の存続とそれに係わる整備について②第三セクターに畜産事業部設立、サンシャイン2の発足について二つの質問があり、村長の所信を問いました。

主な案件の議決

○知夫村制度資金の利子補給に関する条例の全部を改正する条例（新しく整備）を可決した。

○平成二十二年度知夫村一般会計補正予算（第二号）追加補正額四八、八七四千円（交付税等の増額の調整）と平成二十二年度知夫村国民健康保険特別会計補正予算（第二号）他二件の特別会計補正予算を可決した。

○平成二十一年度知夫村歳入歳出決算認定については続平成二十一年度知夫村一般会計予算（総額一、二九三、九七五千円）と平成二十一年度知夫村国民健康保険特別会計予算他六会計（総額三六七、三九九千円）の全議員を委員とする決算審査特別委員会に付託して慎重審議のうえ可決認定した。

○陳情で、高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の推進と接種への公費助成を国、県に求める意見書の提出の陳情があり、審議の結果採択となり、国の内閣総理大臣他六名と県の知事他二名に意見書の提出をした。

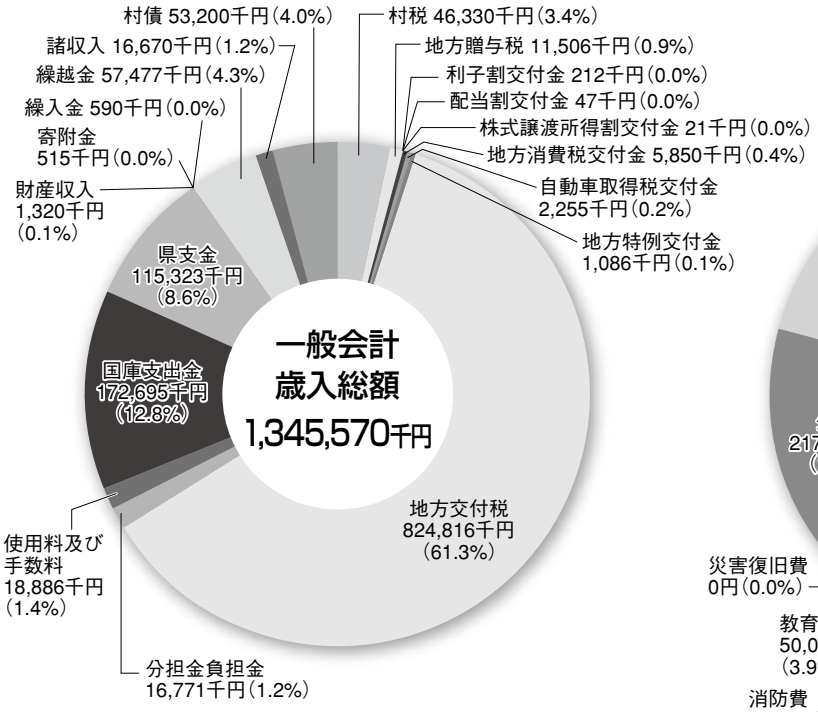
皆様の声をお聞かせください

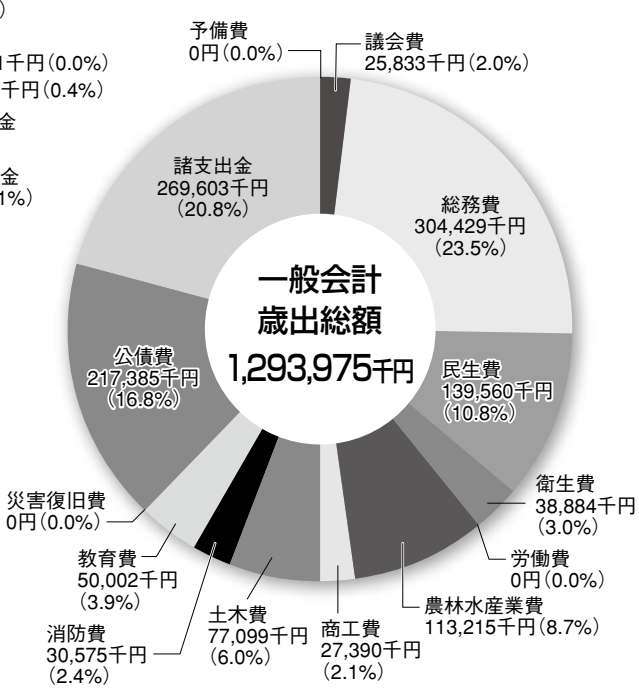
徳田議長

井尻副議長

知夫村議会は、活力ある村づくりをめざして、毎月、全員協議会等を開催して、村の活性化対策について、協議、検討を行っています。村内に八名の議員がおりますので忌憚のないご意見をお聞かせください。村づくりに活かしたいと思います。

平成21年度 決算状況





平成21年度特別会計決算状況

（単位：千円）

区分	歳入総額	歳出総額
国民健康保険事業	137,703	137,703
診療所事業	97,118	97,118
歯科診療所事業	16,195	16,195
後期高齢者医療事業	18,762	18,762

区分	歳入総額	歳出総額
老人保険事業	1,997	1,997
簡易水道事業	33,840	33,840
下水道事業	61,784	61,784
合計	367,399	367,399

決算審査特別委員会 委員長報告

委員長
井尻　義教

付帯意見

一、各種会計決算

平成二十一年度知夫村一般会計及び特別会計決算については、関係帳簿及び証拠書類は整備され、決算係数はいずれも符合し、合法的な処理運営と認定し、今後共一層適正な予算執行を希望します。

二、財政と運用

政権交代があり、本村のような小規模自治体に及ぼす影響が懸念されましたが、国の予算成立後の交代であった為なのか、平成二十一年度決算では、地方交付税が前年度比三五九八三千円の増額となり、三年連続で対前年度を上回って配分された。

国の景気支援対策の「地域活性化経済対策事業」等の景気回復支援策が打ち出され、村の各種事業や施策に大きな恩恵を受けた結果、実質単年度収支も八四七五二千円の黒字となっています。当初予算時では予測できない良好な状況となったが、このような状況が今後も長く続くとは考えにくい。本村の財政運営は、実質公債費比率一七・三%、経常収支比率八九・四%、起債制限比率一〇・五%と改善された数値結果となり、県下の他の市町村の財政状況を鑑みると、概ね良好な財政運営と思います。国が依然と厳しい財政運営のため、今後は自主財源に乏しく地方交付税に六割以上を依存している本村においては、厳しい財政運営を強いられることも考えられます。こうした中において、特に歳出における、村長、職員の人件費の削減や職員による施設修繕や救急患者艇の搬送業務、霊柩車の運転、道路陥没補修、道路草刈等の経費削減に尽力していることは村長をはじめ職員の努力の賜物であります。

今後とも村長をはじめとして職員一丸となり、住民へのサービス充実と受益者負担原則のバランスを図り、引き続き安心して暮らせる行財政の運営に一層の尽力をされることを期待します。

「村職員の給与等を公表します」

知夫村職員の給与等の実態について、次のとおり公表します。

村職員の給与は、「地方公務員法」により、生計費や国・他の地方公共団体の給与、民間企業の従事者の給与、その他の事情を考慮して定めるものとされています。そして国家公務員給与の人事院勧告などを考慮して、議会の議決を経て定められた「職員の給与に関する条例」などによって支給されています。

●人件費状況（普通会計決算）

平成22年度においては職員給与７～10%カット実施しています。

区　分	住民基本台帳人口（A）	歳　出　額（B）	人　件　費（C）	人　件　費（%）
平成21年度	H22.3.31　640人	1,293,975千円	250,918千円	19.4%

●職員給与の状況（普通会計決算）

区　分	職員数　A	給与費				一人あたりの給与費
		給　料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B	B／A
平成22年度	28	110,707千円	6,596千円	43,641千円	160,944千円	5,748千円

●職員の平均給料月額、平均給与額及び平均年齢の状況

（平成21年４月１日）

区　分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
知夫村	300,526円	44.1歳
国	325,579円	41.9歳

●職員の初任給与の状況

知夫村（　）内は特例条例による減額後の額です。　（平成21年４月１日）

区　分		知夫村	国
		決定初任給	決定初任給
一般行政職	大学卒	172,200円（156,700円）	172,200円
	高校卒	140,100円（127,400円）	140,100円

●一般行政職の級別職員数の状況

区　分	1　級	2　級	3　級	4　級	5　級	6　級	計
標準的な職務内容	主　事	主任主事 主　事	主　任	係　長	課　長 課長補佐	課　長 課長補佐	
職員数	3	2	4	1	2	7	19
構成比	15.80%	10.5%	21.1%	5.3%	10.5%	36.8%	100.0%

（注）1．知夫村の給与条例に基づく給料表の給区分による職員数である。
　　2．標準的な職務内容とは、それぞれに該当する代表的名職務である。

●職員手当の状況

（平成22年4月1日）

区　分	知夫村			国の制度との異同
	22年度支給割合			
期末手当 勤勉手当		〈期末手当〉	〈勤勉手当〉	国と同じ
	6月期	1.25月分	0.7月分	
	12月期	1.50月分	0.7月分	
	計	2.75月分	1.4月分	
	職制上の段階の等級による加算措置			

区　分	内　容	
扶養手当	1）配偶者13,000円 2）配偶者以外の家族6,500円	3）配偶者がいない場合の１人目11,000円 4）16歳から22歳までの子１人につき5,000円加算
住居手当	1）借家等居住者家賃額に応じて支給（最高27,000円）	2）持家居住者（新築・購入者のみ５年間2,500円）
通勤手当	通勤距離が２キロ以上の職員について支給2,000円	

●特別職の報酬等の状況

（平成22年4月1日）

区　分		給料月額	
給料	村　長	平成17年７月より10%カット	469,000円
	副村長	平成20年１月より５%カット	420,000円
	教育長	平成17年７月より10%カット	396,000円
報酬	議　長	平成18年11月より10%カット	158,000円
	副議長	平成18年11月より10%カット	131,000円
	議　員	平成18年11月より10%カット	110,000円

（平成22年4月1日）

区　分		給料月額		
期末手当	村　長 副村長 教育長	22年度支給割合	6月期	1.625月分
			12月期	1.725月分
			計	3.35　月分
	議　長 副議長 議　員	22年度支給割合	6月期	1.625月分
			12月期	1.725月分
			計	3.35　月分

税務署からのお知らせ

～相続または贈与等に係る生命（損害）保険契約等に基づく年金の税務上の取り扱いの変更について～

相続、贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取り扱いを改めることとしました。この取り扱いの変更により、所得税還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ［www.nta.go.jp］をご覧いただくか、最寄りの税務署にお問い合わせください。

健康づくり活動紹介

知夫村公民館
村民福祉課

みんなで楽しく健康づくり！

「忙しい、時間がない」「面倒くさい」などと、一人ではなかなか続けられない運動。家族や仲間と一緒に取り組んでみませんか？！

『生涯にわたって、やりたいことが出来、生活習慣病にならずに健康でありたい。』これは誰もの願い！

いきいき生活のキーワードは、運動・笑い・世代間交流！

【運動の効果】◎生活習慣病を予防する。◎血液の循環が良くなる。◎筋肉の衰えを防ぎ、体力を強化する。◎ストレスを解消する。◎身体に抵抗力をつける。◎骨の老化を予防する。

バスケット

毎週月曜日の夜7:30～9:30まで体育館で男性ばかり、小学生から青年まで楽しく汗を流しています。

タスポニー

毎週月曜日の夜7:30～9:00まで体育館で、40代～60代の男女がテニスに似たルールで、15cm大のやわらかいボールを、ラケットではなく、素手で、打ちます。器具は個人のものをお借りしています！

グラウンドゴルフ

平成20年度の隠岐圏域健康長寿しまね推進協議会長賞に輝きました！毎月1回記録会を行っていますが、毎日午後1時30分～3時頃まで知夫の青年団（50代～80代）の男女が、バイクや車でホテル知夫の里の隣にある『ふれあい広場』に集まり知夫の広大な海の景色を眼下に、笑いながら、転げながら（！？）楽しい健康的な時間を過ごしています！25名の会員は、知夫で最大！

バドミントン

毎週日曜日と水曜日の夜7:30～9:30まで体育館で、20歳～50歳の男女がわきあいあいと、汗を流しています。

ソフトバレー

毎週火曜日と土曜日の夜7:30～9:30まで体育館で、20代～50代の男女が試合さながらの練習をしています。

歩こう会

島根県の講習会を受けられ、県認定の『まめなウォーカー』の小西吉春さんが中心になり、毎月第1日曜日の『運動の日』の午後2時役場集合で始めています。天気が悪いときや、イベントがある時は中止し、無理のない活動をしています。
各グループでの歩こう会は、各地区で盛んです。冬は冷える時間帯は避け、防寒して歩きましょう！

ラジオ体操

4月～12月まで、毎日朝6:30～6:45まで、ラジオから流れる音楽と指導により、早起きの50代～80代の中高年の皆さんが、軽やかに実際の年齢より、若々しく身体を動かしています！40年以上の歴史あり！あなたも早起きして参加してみませんか！

ソフトテニス

毎週、木曜日の夜7:30～9:30まで体育館で、元気の良い20代～40代の男女が、仲良く楽しい汗を流しています。時には、指導者から激を飛ばされながら、元気に動いています。1年に1回、小中学生と村内テニス大会を開催しています。

健康づくりは、一人でできること・家族で取り組むこと・地域で取り組むことがあります。
地域の健康づくり、そして時には、福祉活動のお手伝いをしていただいている組織を紹介します！

愛育班

仁夫地区と薄毛地区にあるボランティア組織です。地区の声かけ運動が中心の地区組織ですが、健康診断時や健康相談などの協力や地区の世代間交流事業などに尽力されています。また、薄毛地区では毎月第3土曜日にお堂で、サロンが開設され、お互いの手料理を紹介したり、おしゃべりが弾んでいます。

ヘルスメイト

10月19日の食育の日には、登校前の小中学生に、朝ごはんの大切さを呼び掛ける活動をしました。

また、毎年小中学校の親子料理教室や、男性の料理教室、高齢者向けの低栄養教室などを開催されています。

笑庵

毎週1回、役場で作業や交流活動をしています。10月6日、文化展のしめ縄作り。前田実さんを講師に民生委員さんや老人会などのボランティアの方も参加していただいた作業でした。

第39回 関西知夫会総会開催

今年も関西知夫人会総会が10月31日㈰　ホテルコムズ大阪（旧三井アーバンホテル）にて開催されました。今回は39回、来年度は40回の節目の年となります。

総会開催結果について

副会長　**道川隆太朗**

初期の頃は大阪で働く知夫里出身の人達が大阪ミナミの某中華料理店に集い、近況を話し合い友好を深め、時には娘、息子、及び孫の縁談話のキューピット役をかってでたとの話を伺っています。

その後尼崎（大物）の郷土産業会館に会場を移しここで約三十年間と一番長く続きまして、その後、南森町のホテル イルグランデ、北区中津のホテルコムズ大阪へ移り現在に至りました。

私が最初に知夫人会に参加したのは一九七六年の秋であったと記憶しています。その時の宿政文会長が参加を大変喜んでくれました。現在副会長の役に付き、参加者に対し歓迎の気持ちが良く理解できます。

本年の総会も昨年同様大盛況でした。知夫里から矢田村長を始め十一名の方々が参加されたおかげです。徳田議長には、よこわ漁がたけなわの時期の参加感謝します。あざみ会の皆様の出演による隠岐民謡（唄：並松剛隆、踊り：仲とき子、松下絹衣、金崎朝香、三味線：並河広忠、山本修司、着付け：竹谷幸代）は最高に盛り上がり、来賓、知夫人会員の皆さんの大拍手は鳴り止みませんでした。芸の深さには皆さん感服しました。芸もこの域に達すると維持するのに大変なことと思います。来年も是非御参加お願いしたいものです。

カラオケの歌謡曲では浪花良夫を始め沢山の人々がすばらしいのどを披露され、和やかな雰囲気で会が進行しました。又飛び入りの踊りの方々も場を盛り上げていただき有難う御座いました。

今回の参加者は九十四名と昨年よりやや減少したが、知夫里からの参加者が存在感を示し在関西の人々との交流は実りあるものであったと思われます。

知夫役場よりお土産（なめ味噌、白いかするめ、さざえボイル、山海漬、連子鯛一夜干し）を沢山頂き、お土産はすべての人に当り、二個当たる人も多数いました。景品抽選会は知夫ホテルからはペア宿泊券三組あり、崎隆支配人よりじきじきに手渡されました。隠岐汽船からはペア乗船券五組と豪華に抽選会は行われました。

知夫村からふるさと納税の件でご協力の御願いがありました。国が認めた制度ですので出来る範囲で協力したいと思います。

来年度の総会は当ホテルにて十月の日曜日に予定しています。正確な日程は後日お知らせします。来年度も本年同様に実りある総会にしたいと思いますので、同級生を始め友人、知人等をお誘いの上、是非ご参加ください。

（写真撮影：浪花良夫）

関西知夫会に出席して

小濱清人（村民福祉課）

今回の第三十九回関西知夫会総会は、十月三十一日（日）ホテルコムズ大阪（大阪市北区）で開催され出席させていただきました。今回知夫村からは、矢田村長、徳田議長、ホテル知夫の里崎支配人、あざみ会から踊り：仲とき子、金崎朝香、松下絹衣、竹谷幸代、唄：並松剛隆、松裕会から三味線：並河広忠、山本修司そして私、小濱の総勢十一名が出席致しました。当日の総会出席者総数九十四名、私も知夫会総会には三回目になりますが、今回の会場での出席は初めてです。

同級生も、十人ほど出席してくれました。「知夫会に初めてきたわ～」知夫里弁で話し、皆さん懐かしく各テーブルごとに話が弾んでいました。今回特に懐かしかったのは、小学一～二年頃だったと思いますが、私をかわいがってくれていた近所の人でそれ以来会ったことはなく五十年ぶり位に会うことが出来た方です。最初は分からなかったがいろいろな人と話しているうちに○○さんというのが分かり、それからは、機関銃のように昔話が弾みました。「○○君は、こげにこまかったのに、えらいがいになって～」と大変上手な知夫里弁を使っていました。本当に、懐かしくとってもさわやかな気分になりました。

知夫会総会は、第一部の井田会長をはじめ来賓の挨拶等が終わり、第二部は、あざみ会を中心とした隠岐民謡、飛び入りの唄や踊りも出て大盛況。そしてなんといっても締めは、恒例となった盆踊りで知夫会が一つになりました。

知夫村からの一行も、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。最後になりましたが、知夫会の役員の皆様、ご苦労でした。大変お世話になりました。

村の話題

巡視船「さんべ」体験航海

八月十四日土曜日、地元の子供たちやお盆に帰省された方々に向けた体験型イベント、第八管区隠岐海上保安署巡視船「さんべ」体験航海が、今年も来居港新岸壁で催されました。

当日は朝から小雨がぱらつき天候が心配されましたが、巡視船「さんべ」の到着とともに雨も上がり、会場はおかげさまで乗船定員を大きく上回る沢山のご来場者に見舞われました。抽選で溢れた方ごめんなさい！ご来場頂いた皆さん本当にありがとうございました！また来年もお待ちしております！

島根県レスリング選手権大会

平成二十二年度島根県レスリング選手権大会が十一月十四日にありました。

知夫の子供達も八名参加し、各階級で好成績を残しました。

▽幼年軽中量級
二位　下廣夏南斗（下廣幸雄さんの孫）

▽幼年中量級
三位　小新大地（小新安男さんの孫）

▽幼年重量級
二位　古谷有己（古谷タヅ子さんの孫）

▽小学校一、二年　軽重量級
優勝　小新隼人（小新安男さんの孫）

▽小学校五、六年　軽中量級
三位　徳若亜美（仲克忠さんの孫）

▽小学校五、六年　重量級
優勝　堂下湧斗（堂下義博さんの孫）

本土の子供達と比べ、練習相手も少なく遠征も行けないなか、離島のハンディを乗り越えてよく頑張りました。

第六十四回全隠岐相撲選手権大会

第六十四回全隠岐相撲選手権大会が行われ、中学生の部で川本息生くんが準優勝しました。

息生くんは、中学校ではテニス部に入っているのですがテニスの練習が終わった後に消防署の方に稽古を付けてもらいました。

この他にも陸上の練習、神楽の練習とも重なり、少ない練習時間のなか、よく頑張りました。

また、全隠岐陸上では砲丸投げで優勝、島根県中学校相撲選手権で五位、島根県中学校陸上競技大会で七位入賞。神楽では先払を舞うなど大活躍でした。

本人の努力と、周りの方々の協力で頑張ることが出来ました。

息生くんは小さい頃からレスリングをしていて、中国大会で優勝するなど、精神的、肉体的にも鍛えられているので、そのことも今回の活躍に繋がったのではないでしょうか。

十一月には全国中学校レスリング選手権に出場します。活躍を期待します。

でも受験生なので勉強も頑張って下さい。

ホテル知夫の里通信

隠岐ジオパークWAON（ワオン）カード 扱ってます

昨年10月28日に隠岐の地質や自然環境、歴史、文化などの素晴らしさが認められ、日本ジオパークに登録されました。

このため全国各地でジャスコやサティなどを展開するイオングループでは、隠岐諸島全島を適正に保全活用し、未来へ引き継ぐための資金として「隠岐ジオパークWAONカード」を発行しました。

このカードは、最大2万円までチャージ（入金）でき、ジャスコなどイオングループ各店やワオンカード取扱い店で買い物に利用できます。利用金額200円（税込）ごとに1ポイントがカードにたまり、さらにその収益の一部が隠岐ジオパークの保全活動に活用されます。

ホテル知夫の里で1枚300円で販売しております。登録不要、年会費無料です。ぜひお買い求めいただき、隠岐ジオパークの保全活動にご協力ください。

村内取扱い店：ホテル知夫の里
チャージ機　：観光協会（来居港）

駐在所から村民の皆さんへ

運転手さんへ

夜は早めにライトをつけて存在を知らせましょう

歩行者の方へ

夜の散歩は必ず反射タスキをつけましょう。

みなさんのこころがけが安全・安心・事故ゼロの知夫村に!!

Iターン紹介

充実した生活送れることに喜び

白川　満孝さん
信代さん

この島に住みたいと思ったのは、一年前の事。元々田舎育ちの私達は、地元屋久島より小さくて人口の少ない、しかも過疎化の進んだ島を探した所、この知夫村に出会った訳です。東京での生活に疲れ、知夫村での生活を心より楽しみにして念願の田舎暮らしを始めて早七ヶ月が過ぎました。田舎暮らしには慣れていたので特に大きなとまどいもなく、周りの人に助けられながら充実した生活を送れることに喜びを感じています。

道で出会ったら声をかけていただき、当たり前の事かもしれませんが都会ではあまり見られない光景なのでとても新鮮に感じました。

特に驚いたのは何よりも食べ物が豊富なことです。魚が食べたい時は釣りに出掛け、山にいれば数多くの山菜があり屋久島でも味わった事のない贅沢にただ驚くばかりです。

また畑をお借りして野菜を作ったり、牛舎を譲って頂いて牛を飼い始めたりと初めての事で戸惑いもあり毎日が勉強の日々です。

やっぱり、この島に来て一番思ったのが可能性がある、夢がもてると言う事。まだまだ知られていない知夫村をいろいろな形でPR出来ればいいなと思います。

ちなみに私たちの夢はこの大好きな知夫村で子供を育てる事です。一生ここに住みたいので今後ともよろしくお願いします。

プロフィール

白川満孝
（昭和57年11月4日生まれ）
趣味：釣り、バイクいじり、農作業

信代
趣味：去年から編み物を始めました。釣り、貝採り

ふるさと知夫寄附金（ふるさと納税）のお礼

平成二十年五月に、知夫村の地域福祉の向上や次世代に引き継ぐべき地域資源の保全、活用等を図るために、ふるさと「知夫里」への思いを持つ人や応援する人々からの寄付金を募集したところ、全国からたくさんの皆さんにご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。お陰様で平成二十一年度において下記の六名の方から二三五千円の寄付をいただきました。また、申し込みに際しては「ふるさと知夫村」へのあたたかい励ましのメッセージ等もいただき、ご寄付をいただきました皆様には心から感謝申し上げます。匿名希望の方を除き広報ちぶの紙面をかりて氏名等の公開にご理解をいただいた皆様方をお知らせします。

◇寄付者ご芳名（順不同）
安藤　利雄（東京都）
菊池　純一（大阪府）
井田　　進（大阪府）
宿　　俊幸（生駒市）
吉本　満廣（北九州市）
その他、匿名希望一名

寄付金に寄せられた皆様方のメッセージを紹介します。

○知夫村は永遠のふるさとであり、心のよりどころです。いつまでも豊かな自然と温かい人情あふれる知夫里島であってもらいたいと思います。毎年夏に帰省することを楽しみにしています。

○少しですが知夫村のために役立てて下さい。

○平素はご高配いただき感謝しております。仕事をやめ年金生活をやっておりますので、僅かな金額で申し訳ありませんが、お許し下さい。田舎のことで色々迷惑をおかけしております。よろしくお願いします。

○少額で恐縮ですが何かにお役立てください。

○寄付金については村の判断でご自由にお使い下さい。知夫村を取り巻く情勢は大変厳しいものがあると思いますが、職員の皆様方の更なるご努力により、知夫村が発展されますことを心から祈念申し上げます。

※ふるさと知夫寄付金（ふるさと納税）の制度は平成二十二年度以降も続きます。

皆様方にはご無理のない範囲で今後も協力をいただきますようよろしくお願い致します。

第13回 知夫村花火大会ご支援のお礼

8月14日に実施いたしました第13回知夫村花火大会におきましては、あたたかいご支援を頂き誠にありがとうございました。お陰様をもちまして、無事実施できましたことは、ひとえに皆様方のお力添えの賜物と実行委員会一同厚く感謝致す次第でございます。高齢化・過疎化が進む本村にあって、何か少しでも楽しみをと企画したこの花火大会に対し、積極的な応援を頂きました皆様方の心強い後ろ盾を実感しながら準備を進めることが出来ました。

下記のとおり会計報告を掲載させていただき、御礼の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございました。

会計報告

1. 収入の部

前回繰越金	130,145円
協賛金	1,974,720円
預金利息	28円
合　計	2,104,893円

2. 支出の部

花火委託料	2,000,000円
花火師宿泊代	49,800円
火薬許可申請料	7,900円
漁港施設占用料	4,500円
消耗品費　他	5,535円
合　計	2,067,735円

収支合計　2,104,893円 － 2,067,735円 ＝ 37,158円

※なお、残金37,158円は勝手ながら次回の花火大会に繰り越ししたいと思います。次回もまたよろしくお願い申し上げます。

聴覚に障害のある人、家族の皆さんへ～お気軽にご利用ください～

島根県聴覚障害者情報センター

センターの主な業務

●ビデオライブラリー：手話・字幕入りビデオの貸し出し
●相談業務：各種相談に応じ、自立と社会参加のための支援および情報提供
●中継連絡サービス：電話等による意思伝達ができない場合にFAX等で連絡を受け、相手方に連絡

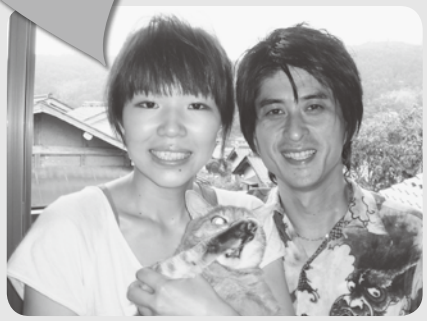
●お問い合わせ先●
島根県聴覚障害者情報センター
松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根3階
電話：0852-32-5960　FAX：0852-32-5961
メール：choukaku@joe2.pref.shimane.jp

しあわせいっぱいです♥新婚さん

知夫中卒業同級生の３人にたずねてみました

♥結婚を決意したのは？
♠初めて知夫に来た印象は？

奥田（旧姓・山本）さおりさん　盛　夫さん

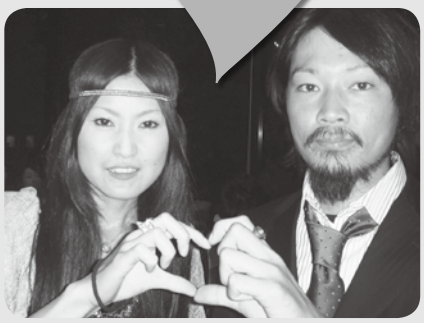


♥ずーっと今のままでいられそうな気がした。お母さんを大事にしてくれそう。
♠出会う人が自然に声をかけ、あったかい気持ちになる。ゆったりとした雰囲気。

横川　望さん　卓也さん

♥自然な感じで、運命の糸かな。
♠初めて来た所なのに、心が休まる。新鮮な海の幸とお母さんの手料理に大満足。（いろんな事に挑戦しました。）

入江（旧姓・鹿島）まどかさん　政　臣さん



♥直感！ お父さんに似ているところ。（猛アタックで決意させました（笑））
♠信号がない!? 牛がいっぱい！人が優しい。酒好き（笑）。ゆったりと心地のいい島です。

戸籍コーナー

（太字は村内在住者・敬称略）

平成22年5月1日～平成22年10月31日届出分

ご結婚 おめでとうございます

♥梶野　透　松江市
崎山智恵美　来居

♥橋本　進二　仁夫
多胡香梨絵　津山市

♥原田　秀典　邑南町
隠木　夏子　多沢

♥奥田　盛夫　出雲市
山本さおり　郡

♥山口　真樹　仁夫
松本　陽子　出雲市

♥福山　大貴　来居
山田　咲希　泉佐野市

おすこやかに お誕生おめでとうございます

古谷　快己　保護者　古谷　光教

原　三樹貴　保護者　原　健志

堂下　心　保護者　堂下　修

磯部　友香　保護者　磯部　考男

矢田　結愛　保護者　矢田　健二

渡部丈太朗　保護者　渡部　高史

矢田　優斗　保護者　矢田　初男

やすらかに 心からおくやみ申し上げます

山西　ヲト（94）　仁夫

鹿島ハル子（93）　大江

大空　榮（96）　大江

渡部　民枝（89）　郡

西谷　静枝（86）　郡

大西　誠（58）　多沢

徳田ミツ子（97）　多沢

上谷　幸子（81）　郡

美味いもん食べ方 いちおし No.3

イカ飯

しろイカの獲れるこの時期、白米を詰めて煮込んだ海の幸料理

ありがとうございます

金一封をいただきました。ありがとうございました。（敬称略）

広報郵送料

山　隆（宇部市）
石橋　正行（静岡県）
田下　好友（尼崎市）
橋本　博通（千葉市）
山　弥一（北九州市）
山本　春知（東京都）
仲　東（米子市）
掛上　悦江（神戸市）
道根　珠江（神戸市）
関西知夫会（大阪府）

ふるさと知夫寄附金

安藤　利雄（東京都）
その他匿名希望　一名

編集後記

今年も残りわずかとなりました。広報担当になり人と接する機会を持ち、村を想う人の心が知夫里を支えていると痛感します。一人一人の知恵や地域の力が息の長い村を残していくのではないでしょうか。来年も希望がいっぱいの年になりますように。（矢田）

直通電話〇八五一四―八―九〇一三
E-mail:chisen@chibu.jp

一宮神社夏季大祭

今年は御輿の巡行はなかったものの、実行委員、村民の方の文化伝統を思う熱い心が、祭りの一夜を盛り上げました。

中学生女子による浦安の舞
4人の揃ったしなやかな神事舞。「この踊りを見ると涙がでっじやー」と昔に舞をしたというお婆さんが懐かしんでいました。

中学生男子による白波五人男
テニスの試合を目前にわずかな時間に練習に取り組んだ皆さん。見事な演技に、客席からは拍手喝采でした。この雰囲気がたまりませんね。

招福苑の職員によるキンニャモニャ
べっぴんさん揃いです。

竹川道子さん
華やかな舞を披露。毎回浦安の舞の指導をしていただいています。

酒もはいり、仲間と場を盛り上げて踊り出す人。

奉納神楽　恵比寿舞（知夫神楽保存会）
漁業、農業の繁栄を願う。クライマックスでは、魚に扮した村民とのやりとりが会場をわかせました。

白波五人男の指導者
平木伴佳さん

いろいろと大変だったけど、子ども達がやって良かったという達成感をもつことが出来、教えた甲斐があった。「ほんとにこらーやれっだらーかと思ったりしたけんなー」夜遅くまで指導にあたった平木さん、始まりから終わりまで携わって下さった美容師さん本当にお世話になりました。「や～れ、あげして、教えるてや、おろかだね～ど～」と見ていた人の声。

平成22年度 知夫村成人式

記録的な猛暑が続く中、知夫村成人式が八月十四日（土）に知夫村役場で行われました。

同級生四名中、訳あって出席出来たのは一名でした。一人でも、出席して頂いた新成人のために、隠岐海上保安署のご協力のもと、巡視船「さんべ」にて乗船予約者三十九名、抽選にて幸運を勝ち取った十名の方と一緒に中ノ島を一周し、知夫里島と違った景色に感動しました。

式典で、成人代表挨拶をしてもらいましたが、「知夫が大好きですので帰ってきたいです。」と言う頼もしい言葉を頂き、是非とも帰って来て村の発展の為に一緒に働いて頂きたいと思いました。

式典の後の懇親会はいつも成人者だけで行っていましたが、今年は一人という事もあって帰省中の親友の上級生に参加してもらい、久しぶりに会う先輩のアドバイスに耳を傾けながら楽しく過ごす事が出来ました。

村では新成人の皆さんのような若い方が帰ってきてもらえるような島にしたいと頑張っております。また、帰省の際は役場の方へ足を運んで頂けたら職員一同喜びますのでお気軽にお越し頂けたらと思います。

島がすき 人がすき

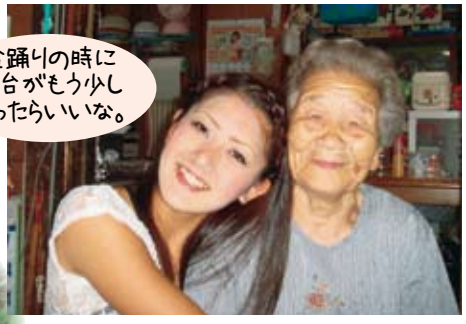
夏に帰省していた5人の皆さんから知夫への思いを聞かせて頂きとても心の温まる想いがしました。いつまでも心の故郷にしてまた帰ってきて下さいね。

竹内優太さん　幼稚園児
（大江　鹿島薫さんのお孫さん）
我が家の庭で毎日プールにはいること、大好きなじいじと太陽橋まで散歩をして魚を見つけること、知夫の夏休みが大好きです。（笑顔がとてもかわいくて出会うと声をかけたくなります。）

佐伯柚子さん　小学生
（仁夫　横畑正継さんのお孫さん）
来居の港に着いた瞬間、「あーこの空気が好き」と呟く。海で貝拾いをしたり、おじいちゃんの釣った鯛や、イカを食べることが知夫里の楽しみ。（知夫の魅力を満喫しているようでした）

小新将司さん・敦史さん　中学生
（薄毛　小新勝久さんのお孫さん）
知夫に帰って、じいちゃんやばあちゃんに会えること、サザエや魚をいっぱい食べて、泳ぐことが、楽しみ。（さすが、ちぶりっこ兄弟）

金築雄基さん　高校生
（来居　金築タルエさんのお孫さん）
3年ぶりに帰ってきたけど、思い出がいっぱい。じいちゃんは、もう居ないけど一緒に釣りに行くのが楽しみだった。知夫の人は酒をよく飲むので、びっくり。昔のはなし（イカがよーけ釣れて船が沈みそうになった）をしてくれたり、知夫里弁を鍛えてくれる石山のおじさんたちが大好きです。（穏やかに知夫のことを語ってくれるとても爽やかな青年でした）



道脇　舞さん　大学生
（郡　谷川フデさんのお孫さん）
帰ってくるとみんなが迎えてくれる。おばあちゃんの作る料理は最高。（もずく、おいしー）よさでは島ならではの楽しみ。海がきれいで、空気がきれい、みんなが優しい知夫里が大好き。汽船にのってもずーっと見送ってくれてありがとう。（山田優似の愛らしい方でした）

秋の風景

「今年の小豆はまあまあだじや」河内屋さんの前を通ると季節を感じる生活があります。いつも取材ありがとうございました。

秋空の下で、屋根の葺き替え作業中の村人たち。「まーちーとで、たばこだ、頑張れよう」と屋根の上からの声。感動的な光景でした。

暑かった夏、おいしく冷たい水を求める人達が絶えませんでした。ちゃせぼが、いつもきれいにたてられています。

村の人口　人口●647人（男:316人・女:331人）　世帯数●346世帯　65歳以上人口比率●44.2%

発行／知夫村　〒684-0102隠岐郡知夫村1065番地
tel 08514・8・2211　fax 08514・8・2093
http://www.chibu-vill.com　e-mail:ocean-dream@chibu.jp